

持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議

UNESCO World Conference on Education for Sustainable Development (ESD)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Education for Sustainable Development 2014
World Conference, Aichi-Nagoya (Japan), 10-12 November
Stakeholder Meetings, Okayama (Japan), 4-8 November

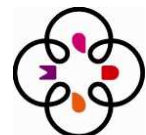


1. 意義・目的

2002年、ヨハネスブルグ・サミットにおいて小泉総理(当時)が提案し、同年の国連総会で「国連持続可能な開発のための教育の10年(UNDESD)」が採択された。UNESCOと日本政府の共催で開かれる今次会議では、**2005年から2014年までのDESD活動を振り返るとともに、2015年以降のESD推進方策**を議論。

2. 日時・場所

(1) 閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合



ESD
AICHI-NAGOYA

- ・時期: 2014年11月10日(月)~12日(水)
- ・場所: 愛知県名古屋市
- ・閣僚を含む1,000名程度の参加を想定。

(2) ステークホルダー会合



- ・時期: 2014年11月4日(火)~8日(土)
- ・場所: 岡山県岡山市
- ・若者、学生、ESDの実践者等が参加。

※持続可能な開発のための教育(ESD): Education for Sustainable Development



世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む(think globally, act locally)ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

つまり、**ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育**です。

※出典:「日本ユネスコ国内委員会」webサイト

持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議

UNESCO World Conference on Education for Sustainable Development (ESD)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Education for Sustainable Development 2014
• World Conference, Aichi-Nagoya (Japan), 10-12 November
• Stakeholder Meetings, Okayama (Japan), 4-8 November

3. 持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議サイドイベント

a. 日時・場所等

- ・日時:平成26年11月10日(月)～12日(水)
- ・場所:名古屋国際会議場
- ・言語:英語またはフランス語
- ・サイドイベント件数:24件

b. 応募に関するスケジュール

- ・公 募 締 切:平成26年7月31日(木)
- ・審査結果通知:平成26年8月31日(日)までに通知

c. 応募方法

応募内容の詳細及び応募フォームはユネスコのサイト

(<http://www.unesco.org/new/en/unesco-world-conference-on-esd-2014/about-the-conference/programme-documents/>)に掲載

持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議

UNESCO World Conference on Education for Sustainable Development (ESD)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Education for Sustainable Development 2014
World Conference, Aichi-Nagoya (Japan), 10-12 November
Stakeholder Meetings, Okayama (Japan), 4-8 November

4. 「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議」併催イベントの公募について

a. 目的

文部科学省及びESDユネスコ世界会議あいち・なごや支援実行委員会は、「持続可能な開発のための教育に関するユネスコ世界会議」の開催にあわせ、多様なステークホルダーによるESDの活動成果の発表等の場を提供するため併催イベントを公募する。

b. 日時・場所等

次紙参照

c. 公募対象

ESD活動を行うNPO・NGO, 企業, 学校等団体

d. 応募に関するスケジュール

- ・公募開始:平成26年7月1日(火)
- ・公募締切:平成26年7月31日(木)
- ・審査:平成26年8月上旬
- ・審査結果通知:平成26年8月下旬

e. 応募方法

ESDポータルサイト(<http://www.esd-jpnatcom.jp/index.html>)の「募集情報」に掲載



持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議
UNESCO World Conference on Education for Sustainable Development (ESD)



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Education for Sustainable Development 2014
World Conference, Aichi-Nagoya (Japan), 10-12 November
Stakeholder Meetings, Okayama (Japan), 4-8 November

4.「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ世界会議」併催イベントの公募について

b. 日時・場所等

	場 所	形 態 等	期 間	件数	来場者
名古屋国際 会議場	1号館3階 会議室131-132, 133-134, 135	セミナー 50名～100名収容(2時間程度)	11/10(月)～ 11/12(水)	16	一般の方
	1号館3階ロビー	パネル展示(90cm×180cm程度)	11/10(月)～ 11/12(水)	20	
	1号館4階 レセプションホール	セミナー 100～150名収容(2時間程度)	11/11(火)～ 11/12(水)	10	
	センチュリーホール	セミナー (1,900名収容)(2時間程度)	11/11(火)	3	
	西側駐車場	ブース出展 (間口3.6m×奥行1.8～2.7m程度)	11/10(月)～ 11/12(水)	20～ 40	一般の方
レセプション 会場	名古屋市内ホテル	パネル展示(90cm×180cm)	11/9(日) 18:00～21:00	50	世界会議 参加者
名古屋市中 区栄地区	久屋大通公園	ブース出展 (間口3.6m×奥行1.8～2.7m程度)	11/8(土)～ 11/9(日)	60～ 120	一般の方
		ステージ発表 (1ステージ15～20分程度)		15～ 30	

※名古屋国際会議場におけるセミナーは日本語で開催。また、ブース出展及びパネル展示は、日本語で作成。但しレセプション会場は英・日で作成